令和４年度（２０２２年度）後期（一般）入学者選抜募集要項

熊本県立球磨中央高等学校
〒868-0303　熊本県球磨郡錦町西１９２
電話（0966)38-2052　　FAX（0966)25-2125
URL　https://sh.higo.ed.jp/kumachuo/

１　募集人員

地域未来探究科	募集定員４０人から前期（特色）選抜の合格内定者数を減じた数とする。
商　業　科	募集定員８０人から前期（特色）選抜の合格内定者数を減じた数とする。
情報処理科	募集定員４０人から前期（特色）選抜の合格内定者数を減じた数とする。

２　出願資格

入学を志願できる者は、本県の前期（特色）選抜又は中高一貫教育（連携型）に係る入学者選抜に合格した者以外の者であるとともに、次の(1)から(3)のいずれかに該当する者とする。

(1) 中学校（義務教育学校及び特別支援学校中学部を含む。）を卒業した者又は令和４年（２０２２年）３月に卒業見込みの者

(2) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和４年（２０２２年）３月に修了見込みの者

(3) 学校教育法施行規則第９５条の各号のいずれかに該当し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

３　通学区域等

(1) 地域未来探究科

通学区域は、熊本県立高等学校の通学区域に関する規則（付表）による県南学区とする。県内からの学区外の出願者および宮崎県えびの市に保護者の生活の本拠がある出願者に入学を許可し得る数は１３パーセント以内とする。なお、宮崎県えびの市以外の県外からの出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の５パーセント以内とする。

(2) 商業科、情報処理科

通学区域は県下全域とする。学区外となる県外からの出願者に入学を許可し得る数は、募集人員の５パーセント以内とする。ただし、宮崎県えびの市に保護者の生活の本拠がある出願者については入学を許可する数は、募集人員の２０パーセント以内とする。

４　出願期間

(1) 出願期間は、令和４年（２０２２年）２月１日（火）から２月４日（金）までの間、毎日午前９時から午後４時までとし、最終日は正午までとする。なお、郵送による出願の場合は、２月３日（木）までの消印のあるものに限り受け付ける。

(2) 県外からの出願においても出願期間は(1)に示すとおりであるが、転勤等やむを得ない事情によってこの期間に出願できなかった場合には、入学式当日までに本校の学区内に保護者とともに確実に転居し、入学後も通学区域内から通学することが確認できることを条件に、特例として令和４年（２０２２年）２月１４　日（月）から２月１８日（金）午後４時まで受け付ける。なお、この場合、やむを得ない事情のため令和４年（２０２２年）２月４日（金）までに出願できなかったことを証明する書類を添付すること。

５　出願手続等

(1) 出願手続

ア　出願者による手続

出願者は、次の書類等を出身中学校長を経由して本校校長に提出する。

(ｱ) 入学願（本校校長が定めたもの）（様式１－(3)）

どの学科の志望者も他の学科を第２志望として出願できる。「入学願」には、第１志望、第２志望の学科名を○で囲むこと。第２志望がない場合は、第２志望の欄全体に斜線を引くこと。

(ｲ) 受検票（様式２）

(ｳ) 写真票（様式３）

(ｴ) 入学者選抜手数料納付証明書貼付台紙（様式４）

入学者選抜手数料は、２，２００円とする。指定の納付書により、令和４年（２０２２年）１月２１日（金）から２月４日（金）正午までに指定されたコンビニエンスストアで納付後、入学者選抜手数料納付証明書を様式４に貼付する。いったん納付した入学者選抜手数料は、理由のいかんを問わず返付しない。なお、留意事項については、納付書裏面を参照すること。

(ｵ) 自己申告書（提出を希望する者）（様式６）

a　出願者のうち、欠席日数が１年間で３０日以上の者については、自己申告書を提出することができる。ただし、３０日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。

b　自己申告書（様式６をコピーして使用しても可。）は、出願者本人が記入する。

c　自己申告書は、本人の氏名、郵便番号、住所を記入した返信用封筒（ 定形。切手は不要。）を同封の上、厳封した後、出身中学校長に提出する。なお、提出する封筒には、中学校名、氏名を記入しておくこと。また、いずれの封筒も出願者が準備すること。

(ｶ) 海外帰国生徒等の特別措置適用申請書（様式３１）

海外帰国生徒等の特別措置（※　熊本県教育委員会作成の「令和４年度（２０２２年度）熊本県立高等学校入学者選抜要項」のⅦの２を参照のこと。）の適用を受けようとする者は、特別措置適用申請書を添付しなければならない。

イ 中学校長による手続

出身中学校長は、出願者から提出された上記アの(ｱ)～(ｶ)のほか、次の書類を令和４年（２０２２年）２月１４日（月）から２月１６日（水）午後４時までに本校校長に提出する。

(ｱ) 調査書（様式７）

(ｲ) 成績一覧表（様式８）

ウ 県外からの出願手続き

(ｱ) 県外公立高等学校入学志願についての証明書（様式３０）

県外中学校出身者で本校に出願する者は、県外公立高等学校入学志願についての証明書を添付しなければならない。

(ｲ) 成績一覧表（「選抜要項」様式８）

県外の中学校長は、成績一覧表を令和４年（２０２２年）２月１４日（月）から２月１６日（水）午後４時までに、熊本県教育委員会（熊本市中央区水前寺６丁目１８番１号、熊本県教育庁県立学校教育局高校教育課長宛て）及び本校校長に各１部提出しなければならない。なお、様式については本校校長に問い合わせること。また、当該教育事務所長等の証明はなくてもよい。

エ 本校校長による手続

本校校長は、提出された上記アの(ｱ)～(ｶ)を受理した場合は、受検票を交付する。

(2) 出願の制限

出願は、１校限りとする。いったん入学願を提出した後には、(3)の「出願変更」及び(4)の「出願取消し」の場合を除き、どのような変更（出願期間内に、ある高等学校への出願を取り下げて、別の高等学校に出願することも含む。）も認めない。

(3) 出願変更

ア 出願した高等学校、課程、学科・コースを変更したい者は、１回に限り変更することができる。

イ 出願変更期間は、令和４年（２０２２年）２月７日（月）から２月１０日（木）までとし、この期間にウの出願変更の手続をすべて完了するものとする。受付時間は、午前９時から午後４時までとし、最終日は正午までとする。なお、郵送による出願変更は受け付けない。

ウ 出願変更の手続は、次のとおりとする。

(ｱ)　異なる高等学校に出願変更する場合

a　出願変更したい者は、出身中学校長を経て、本校校長に、「出願変更願（甲）」（様式１４：白色）、「出願変更願（乙）」（様式１５：緑色）と先に交付された受検票を提出し、所定の欄に証明を受けた「出願変更願（乙）」と先に提出した入学願、写真票を受け取る。（自己申告書を提出した場合は、自己申告書も受け取る。「出願変更願（甲）」及び受検票は、本校で保管する。）

b　受け取った「出願変更願（乙）」に、新たに作成した入学願、受検票、写真票を添付し、出身中学校長を経て、出願変更先の高等学校長に提出し、受検票の交付を受ける。
（自己申告書は新たに作成し、出願変更先の高等学校長にも提出できる。）

(ｲ)　本校の異なる学科に出願変更する場合（第２志望の追加・変更等も含む。）

出願変更したい者は、出身中学校長を経て、本校校長に、「出願変更願（甲）」と先に交付された受検票に添えて、新たに作成した入学願、受検票、写真票を提出し、先に提出した入学願、写真票を受け取るとともに、受検票の交付を受ける。

エ 入学者選抜手数料については、次の表のとおりとする。

納付する必要がある場合には、指定の納付書により、令和４年（２０２２年）２月７日（月）から２月１０日（木）正午までに指定されたコンビニエンスストアにて納付後、入学者選抜手数料納付証明書を様式４に貼付し、出願変更先の高等学校長に提出すること。

出　願　変　更　の　区　分	入学者選抜手数料の納入
本校から、他の県立高等学校全日制課程へ	改めて納入する必要はない。
本校から、他の県立高等学校定時制課程へ	
県立高等学校定時制課程から、本校へ	先に納付した入学者選抜手数料との差額（１，２５０円）を納付すること。なお、納付書（１，２５０円）は、出願した県立高等学校定時制課程にて受け取ること。
本校から、熊本市立必由館高等学校又は熊本市立千原台高等学校へ	改めて入学者選抜手数料の全額を納入すること。
熊本市立必由館高等学校又は熊本市立千原台高等学校から、本校へ	

(4) 出願取消し（「出願取消し」とは、出願を取り消した後、どの高等学校へも出願をしない場合をいう。）

出願取消しの場合は、令和４年（２０２２年）２月１４日（月）以後に、本人、保護者及び出身中学校長連署の上、文書で本校校長に届け出なければならない。ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日は除く。

６　選　抜

(1) 学力検査

ア　学力検査日時

令和４年（２０２２年）２月２４日（木）及び２５日（金）の両日、午前１０時から実施する。

両日とも、本校体育館に午前９時２０分までに集合

イ　検査場

熊本県立球磨中央高等学校（熊本県球磨郡錦町西１９２）

ウ　学力検査問題

(ｱ) 検査教科、検査時間及び配点等

a　検査教科は、国語、社会、数学、理科及び英語の５教科とし、英語のリスニングテストを英語の検査時間内に実施する。

b　検査時間は、各教科とも５０分とする。

c　配点は、各教科とも５０点とする。

(ｲ) 学力検査問題の作成及び検査の実施

学力検査は、問題を県教育委員会が作成し実施する。

(ｳ) 学校選択問題

本校校長は、数学及び英語の学力検査において、県教育委員会が作成した学校選択問題の中から、本校の受検者が解答する問題を指定する。

なお、英語の学校選択問題については、リスニングテストも含む。

(ｴ) 学力検査時間割

第１日　　２月２４日（木）　　集合時刻　　午前９時２０分

	教　　科	開始時刻	終了時刻	検査時間（分）
第１時限	国　　語	１０：００	１０：５０	５０
休　　憩				
第２時限	理　　科	１１：２０	１２：１０	５０
休　　憩				
第３時限	英　　語 (ﾘｽﾆﾝｸﾞﾃｽﾄを含む。)	１３：２０	１４：１０	５０

第２日　　２月２５日（金）　　集合時刻　　午前９時２０分

	教　　科	開始時刻	終了時刻	検査時間（分）
第１時限	社　　会	１０：００	１０：５０	５０
休　　憩				
第２時限	数　　学	１１：２０	１２：１０	５０

エ　選抜の手順

(ｱ) 第１選考については、「令和４年度（２０２２年度）熊本県立高等学校入学者選抜要項」による。

(ｲ) 第１選考での合格者数が募集人員に満たない場合、学力検査の結果を主たる選抜の資料として、調査書を参考にしながら総合的に判断し、選抜を行う。

オ　受検者の携帯品

受検者は、受検票、筆記用具、消しゴム、定規、コンパス及びうわばきを持参すること。ただし、分度器付き定規、分度器付きコンパス、分度器、下敷き、電卓、計算機能・辞書機能・地図表示機能を持つ時計、移動通信機器（携帯電話等）等、検査上公正を欠くものの検査室への持ち込みは許さない。なお、学力検査第１日目は、昼食を各自準備すること。

７　合格者の発表

(1) 発表の日は、令和４年（２０２２年）３月７日（月）とする。

(2) 受検番号で発表する。掲示の発表は行わず、特設Ｗｅｂページで発表する。詳細については、別途通知するとともに県教育委員会のホームページに掲載する。

８　不合格者の取扱い

不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展便にて返却するものとする。

９　後期（一般）選抜の追検査

(1) 資格

令和４年度（２０２２年度）熊本県立高等学校入学者選抜の後期（一般）選抜に出願し、次のア～オのいずれかに該当する者で、追検査による受検を希望する者。ただし、後期（一般）選抜の学力検査（以下、「本検査」という。）を受検することができなかった者に限る。

ア 新型コロナウイルス感染症と診断され、後期(一般)選抜当日が就業制限の期間内にある者。

イ 感染が疑われる者として新型コロナウイルス検査を受け、結果が判明していない者。

ウ 新型コロナウイルス感染症と診断された者の濃厚接触者として、後期（一般）選抜当日が保健所の健康観察の期間内にある者。

※無症状の濃厚接触者への対応については、熊本県教育委員会作成の「令和４年度（２０２２年度）熊本県立高等学校入学者選抜要項」のⅧ新型コロナウイルス感染症に対応した選抜実施１(2)オも参照のこと。

エ 医療的ケアを必要としたり、基礎疾患があったりすることで、新型コロナウイルスに感染した場合に症状の重篤化が想定され、特に感染予防の対応を必要とする者。

オ その他やむを得ない理由により、後期（一般）選抜を受検することができなかった者。

⑵ 受検できる高等学校及び学科等

受検できる高等学校及び学科は、後期（一般）選抜に出願した本校の同一の学科とする。

⑶ 募集人員　若干名

（本検査においてすでに募集定員を満たしている場合、本検査の受検者とは別に募集定員を超えて入学を許可することができる）

⑷ 申請期間及び手続等

希望者は、令和４年（２０２２年）２月２４日（木）から３月１日（火）までの間、出身中学校長を経由して、本校校長に、追検査受検願（様式１６）を提出すること。受付時間は、毎日午前９時から午後４時までとする。ただし、土曜日及び日曜日は除く。本校校長は、出身中学校長へ３月７日（月）までに追検査承認の可否を伝える。また、出身中学校長は、当該生徒にも速やかに追検査承認の可否を伝える。なお、本校校長から追検査の受検が承認された者（以下、「対象者」という。）のみ追検査を受検することができる。

⑸ 選抜

ア 学力検査

(ｱ) 学力検査日時

令和４年（２０２２年）３月１４日（月）、午前９時３０分から実施する。

(ｲ) 検査場

熊本県立球磨中央高等学校（熊本県球磨郡錦町西１９２）

(ｳ) 学力検査問題

a　検査教科、検査時間及び配点

(a) 検査教科は、国語、数学及び英語の３教科とする。なお、英語の検査においてリスニングテストは実施しない。

(b) 検査時間は、各教科とも５０分とする。

(c) 配点は、各教科とも５０点とする。

(d) 対象者のうち、海外帰国生徒等の特別措置を承認されている者については、国語、数学及び英語のうち、承認された教科での実施とする。

b　学力検査問題の作成及び検査の実施

学力検査は、問題を県教育委員会が作成し実施する。

c　学力検査時間割

３月１４日（月）※集合時刻は９：００とする。

	教　科	開始時刻	終了時刻	検査時間（分）
第１時限	国　語	９：３０	１０：２０	５０
休		憩		
第２時限	数　学	１０：４０	１１：３０	５０
休		憩		
第３時限	英　語	１１：５０	１２：４０	５０

(ｴ) 選抜の手順

本校校長は学力検査の結果を主たる選抜の資料として、調査書を参考にしながら総合的に判断し、選抜を行う。

(ｵ) 受検者の携帯品

本検査に準じる。

⑹ 合格者の発表

ア　発表の日は、令和４年（２０２２年）３月１６日（水）とする。

イ　本校校長は、選抜結果について、郵送で令和４年（２０２２年）３月１６日(水）に、対象者に通知（様式１８）するとともに、出身中学校長に通知(様式１９)する。

⑺ 不合格者の取扱い

不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展便にて返却するものとする。

10　合格者説明会

合格者は保護者同伴で本校体育館に集合すること。期日については令和４年（２０２２年）３月２８日（月）午後１時を予定。詳細については別途連絡する。

11　その他

⑴ 入学願、調査書及び成績一覧表等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。

⑵ この募集要項以外については、熊本県教育委員会作成の「令和４年度（２０２２年度）熊本県立高等学校入学者選抜要項」を参照すること。

二次募集

１　実施学科等

合格者数が募集定員に満たない学科について、二次募集を実施するものとする。

２　出願資格

二次募集を出願することができる者は、令和４年度（２０２２年度）熊本県公立高等学校入学者選抜の後期（一般）選抜における学力検査（以下、「本検査」という。）を受検した者（定時制課程における成人特別措置による受検者を除く。）で、出願時において、本県の公立高等学校に合格していない者とする。ただし、本検査で受検した同一学科（第１志望に限る。）に出願することはできない。

３　募集人員

募集定員から、前期（特色）選抜、後期（一般）選抜の合格者数を減じた数とする。

４　出願期間

出願期間は、令和４年（２０２２年）３月８日（火）から３月１０日（木）までの間、毎日午前９時から午後４時までとし、最終日は正午までとする。なお、郵送により出願する場合は、出願者の住所、氏名を記入し、８４円切手を貼った返信用封筒（定形）を同封の上、３月９日（水）までの消印となるよう投函すること。

５　出願手続等

⑴ 二次募集の志願者は、入学願(二次募集)(様式２０)及び指定の納付書により、令和４年（２０２２年）３月８日（火）から３月１０日（木）正午までに指定されたコンビニエンスストアにて入学者選抜手数料(２，２００円)を納付し、入学者選抜手数料納付証明書を貼付した様式４を、出身中学校長を経て本校校長に提出(出願期間内に必着のこと。)し、二次募集受付票(様式２１)を受領する。なお、自己申告書は希望すれば提出できる。

⑵ 出願は、１学科限りとする。

⑶ 出身中学校長は、当該志願者が本検査を受検した公立高等学校の校長に、後期（一般）選抜学力検査成績証明書等送付願（様式２２）を提出する。（出願期間内に必着のこと。）

⑷ 上記⑴において、郵送により提出する場合には、出身中学校長及び志願先の高等学校長は、次の手続をとること。

出身中学校長は、本校校長宛てに入学願及び入学者選抜手数料納付証明書を貼付した様式４を３月９日（水）までの消印になるよう投函し、本校校長宛てに入学願のコピー及び入学者選抜手数料納付証明書を貼付した様式４のコピーを３月１０日（木）正午までにファクシミリで送信すること。

６　選抜

入学者の選抜は、調査書、本検査の結果等を資料として、本校、学科の特色に応じて、その教育を受けるに必要な能力・適性等を判定して行う。

７　選抜結果の通知等

選抜結果について、郵送で令和４年（２０２２年）３月１６日(水)に出願者に通知（様式２３）するとともに、出身中学校長に通知（様式２４）する。

８　不合格者の取扱い

不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展便にて返却するものとする。

９　合格者説明会

合格者は保護者同伴で本校体育館に集合すること。期日については令和４年（２０２２年）３月２８日（月）午後１時を予定。詳細については別途連絡する。

10　その他

(1) 入学願等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。

(2) この募集要項以外については、熊本県教育委員会作成の「令和４年度（２０２２年度）熊本県立高等学校入学者選抜要項」を参照すること。

追検査受検者対象の二次募集

１　実施学科等

合格者数が募集定員に満たない学科について、追検査受検者対象の二次募集を実施するものとする。

２　出願資格

令和４年度（２０２２年度）熊本県公立高等学校入学者選抜の後期（一般）選抜の追検査を受検した者（定時制課程における成人特別措置による受検者を除く。）で、出願時において、本県の公立高等学校に合格していない者とする。ただし、追検査で受検した同一学科（第１志望に限る。）に出願することはできない。

３　募集人員

募集定員から、前期（特色）選抜、後期（一般）選抜及び二次募集の合格者数を減じた数とする。

４　出願期間

出願期間は、令和４年（２０２２年）３月１７日（木）から３月１８日（金）までの間、毎日午前９時から午後４時までとする。なお、郵送により出願する場合は、出願者の住所、氏名を記入し、８４円切手を貼った返信用封筒（定形）を同封の上、３月１７日（木）までの消印となるよう投函すること。

５　出願手続等

(1) 追検査受検者対象の二次募集の志願者は、入学願(追検査受検者対象の二次募集)(様式２５)及び指定の納付書により、令和４年（２０２２年）３月１７日（木）から３月１８日（金）午後４時までに指定されたコンビニエンスストアにて入学者選抜手数料(２，２００円)を納付し、入学者選抜手数料納付証明書を貼付した様式４を、出身中学校長を経て本校校長に提出(出願期間内に必着のこと。）し、追検査受検者対象の二次募集受付票(様式２６)を受領する。なお、自己申告書は希望すれば提出できる。

(2) 出願は、１学科限りとする。

(3) 出身中学校長は、当該志願者が追検査を受検した公立高等学校の校長に、後期（一般）選抜追検査成績証明書等送付願（様式２７）を提出する。（出願期間内に必着のこと。）

(4) 上記(1)において、郵送により提出する場合には、出身中学校長は、志願先の高等学校長宛てに入学願及び入学者選抜手数料納付証明書を貼付した様式４を３月１７日（木）までの消印になるよう投函し、本校校長宛てに入学願のコピー及び入学者選抜手数料納付証明書を貼付した様式４のコピーを３月１８日（金）１６時までにファクシミリで送信すること。

６　選抜

入学者の選抜は、調査書、追検査の結果等を資料として、本校、学科の特色に応じて、その教育を受けるに必要な能力・適性等を判定して行う。

７　選抜結果の通知等

選抜結果について、郵送で令和４年（２０２２年）３月２３日(水）に出願者に通知（様式２８）するとともに、出身中学校長に通知（様式２９）する。

８　不合格者の取扱い

不合格者の中で自己申告書を提出した者については、その自己申告書を出願者本人宛て、親展便にて返却するものとする。

９　合格者説明会

合格者は保護者同伴で本校体育館に集合すること。期日については令和４年（２０２２年）３月２８日（月）午前１時を予定。詳細については別途連絡する。

10　その他

(1) 入学願等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。

(2) この募集要項以外については、熊本県教育委員会作成の「令和４年度（２０２２年度）熊本県立高等学校入学者選抜要項」を参照すること。

郵送による個人情報提供

出願者の希望があれば、次のとおり、郵送による個人情報の提供を受けることができる。

１　提供する個人情報

令和４年度（２０２２年度）熊本県立高等学校入学者選抜の後期（一般）選抜における学力検査の教科別得点及び合計得点

２　提供を希望できる者

上記１の学力検査の出願者本人

３　提供する期日等

令和４年（２０２２年）３月２４日（木）から３月２８日（月）までの間に、本人宛て簡易書留にて発送する。

４　提供を希望する際の手続等

(1) 個人情報の提供を希望する出願者は、提供希望願（様式３２）及び返信用封筒（長形３号）を、入学願とともに本校校長に提出すること。なお、返信用封筒には、出願者本人の住所、氏名を記入し、返信用切手４０４円分（郵送料８４円分及び簡易書留の料金３２０円分）を貼ること。

(2) 出願変更をする場合は、出願者は、本校校長から、提供希望願及び返信用封筒を受け取り、新たに出願変更をする高等学校長に提出すること。

５　留意事項

(1) 提供希望願（様式３２）の用紙は、中学校において作成すること。

(2) 出身中学校長は、入学願及び提供希望願により、提供の希望の有無を確認すること。さらに、返信用封筒の宛名が出願者本人であり、宛先が出願者本人の住所であることを入学願により確認すること。また、切手の貼付の有無も確認すること。